



大妻多摩中学校

二〇二五（令和七）年度

入学試験問題（適性型思考力）

【読解表現（作文）】

時間 50分

2月1日（土）

【注意事項】

- 1 問題は6ページであります。
- 2 指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 3 ページが抜けていたり、印刷が見えにくい場合には、手をあげて知らせてください。
- 4 答えはすべて、問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 5 問題冊子の7～8ページは下書き用として活用してください。

問題は次のページからです。

◎次のA～Cの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

A 本文の構成等を二部変更しています。

◇日本の食料供給構造は、綱渡り状態

ロシアによるウクライナ侵攻しんこうを背景に、国内でも食料価格が高騰こうとうし、食料危機という言葉も聞かれる。その不安の背景には、食料自給率が低く、食の大部分を海外に依存いぞんする実態がある。

日本の食料自給率は1961年には78%だったが、2021年には38%に、穀物自給率は同期間で75%から29%まで低下した。飼料自給率も21年時点で25%、栄養価の高い濃厚飼料のうこうの主要穀物であるトウモロコシの自給率は0%である。輸入飼料分をカウントしない肉類の自給率は、牛肉10%、豚肉6%、鶏肉とりにく8%しかない。

◇英国は食料自給率が上昇

諸外国と比較ひかくすると、日本の低さは際立きわだつ。島国であり、戦争で国土に大きなダメージを受けたという共通点を持つ英国の食料自給率は、61年の42%が18年には65%に、穀物自給率は同期間に53%が82%に、それぞれ上昇じやうしやうしている。

日本とは異なり、食生活に著いちじるしい変化がなかったからだ

という指摘しできもあるが、重要なのは戦争で深刻な食料不足に陥おちいった経験を経て、国民が食料自給の大切さを認識にんしきし、農業政策もそれに応こたえたというところであろう。

食料危機への懸念けねん、食料不安の高まりは、今に始まったことではない。72年には異常気象が世界的に発生した。穀物生産が減少すると、旧ソ連が大量に穀物を買付け需給注2が一層逼迫注3し、価格が高騰した。73年には米国が突然、大豆の輸出禁止を決め、日本を「大豆ショック」が襲おそった。さらに、第1次オイルショックが起こり、物価高騰が生活を直撃げき。肥料・飼料価格も高騰した。

08年に起こった世界同時食料危機も記憶きおくに新しい。20年初めから続く新型コロナウイルス禍かの拡大は、国境封鎖かうさや物流システムの機能不全をもたらし、入国制限措置注4の結果、外国人労働者に頼たよる産地では人材不足も深刻化した。

このように、歴史的に食料危機は繰り返くされ、ウクライナ危機ではその脆弱性ぜいじやくが顕著けんちやくに表れたと理解したほうがよい。日本の食料供給構造は、切れてもおかしくない細い綱つなを渡わたっている状態にある。

食料危機は、なぜ繰り返されるのだろうか。その要因は、

世界人口の増加による穀物需要の拡大▽途上国の経済成長に伴う肉類消費量の増加▽バイオエタノール向けトウモロコシ需要の拡大▽原油高による燃油や石油由来の生産資材価格の高騰▽肥料・飼料価格の高騰▽円安の進行▽輸出規制▽気候危機——などが挙げられる。こうした複合的な要因が食料の供給構造を常に揺るがしている。

ウクライナ危機で日本の食料構造の脆弱性が顕著に表れた。食と農のあり方を再考する時である。

〔学者が斬る・視点争点持続可能な『フードシステム』構築を〕小口 広太
2022年11月22日「エコノミスト」通巻4771号

注1 高騰…物価などが高くなること。

注2 需給…需要（市場から商品を買うこと）と供給（商品を市場で販売すること）との二つの売買のバランスのこと。

注3 逼迫…行き詰まってゆとりのない状態。

注4 措置…処置のこと。

注5 脆弱性…もろくて弱いこと。

注6 バイオエタノール…植物を原料とするエチルアルコール。輸送用燃料などに用いられる。

B

「世界の3大穀物で、小麦に続き、こんどは海外でコメが値上がりしていると聞いたよ」

「外国人もそんなにコメを食べるのかしら。あまり実感がわかないわ」

世界のほぼ半分の人たちが主食とするコメの国際価格が大幅に上昇しています。名瀬加奈さんと日比学くんが下田敏編集委員に聞きました。

日比くん「ロシアのウクライナ侵攻で小麦が値上がりしたのを覚えています」

穀物価格は2022年2月のウクライナ侵攻直後にはね上がりしました。小麦の輸出量でロシアは首位、ウクライナは第5位だったうえ、両国がトウモロコシや大麦の主要な産地でもあったためです。ただコメはほとんどがアジアで作られて

おり、相対的に価格が安定していたんです。

異変が起き始めたのは今年ことしに入ってからです。国連食糧農業機関（FAO）が算出するコメ価格指数（14～16年＝100）は今年初めに120台じょうしょうに上昇しました。小麦の値上がりでパンやパスタを控える人ひかが増え、コメ需要が拡大したためと考えられます。

8月は前月比10%近く上昇し、142と15年ぶりの高水準でした。インドが高級品種を除くコメの輸出禁止を決めたのが原因です。コメ価格指数は高止まりが続き、直近11月はウクライナ侵攻前に比べて37%も高くなっています。

名瀬さん「インドの輸出規制が影響えいきようしたんですね」

インドは国際市場で取引されるコメの約40%を供給する輸出大国です。コメ需要拡大で4～6月の輸出量が前年比で35%の大幅増となり、国内のコメ価格の抑制よくせいや安定的な供給のために輸出禁止に踏み切りふみきりしました。6月からのモンスーン期（雨期）の降雨量が極めて不安定で、コメの収量に影響が及びおよかねないという判断もあったようです。

小麦やトウモロコシと違ってちがコメは国際取引量が少ないんです。例えば世界生産量に占める輸出量の割合は小麦は27%ですが、コメはわずか10%です。ウクライナ産小麦の減少は欧州連合（EU）などからの輸出増でカバーされましたが、インドに代わって国際市場に大量のコメを供給できるような国はありません。世界最大の生産国である中国でさえ、ほぼ全量を国内での消費にまわし、さらに安価なコメを輸入しています。

（中 略）

日本のコメの自給率はほぼ100%。年間77万トン注7のミニマムアクセスなどを除けば国際市場から切り離されている。ただ高温でコメの品質が下がっており、暑さに強い品種の導入が必要。コメ農家の高齢化こうれいかも大きな課題だ。

〔海外でコメ不足って本当？ 広がる自国優先、異常気象も〕

〔ニッキイの大疑問〕 2023年12月18日「日本経済新聞」〈タ刊〉

注7 ミニマムアクセス（米）：海外から輸入するよう求められた最低限度の量の米のこと。

C

注8 長く続く韓国による関東と東北の8県の水産物禁輸。状況

況にあらがう道を選んだのが、宮城県でホヤの加工販売をする佐藤文行さん（63）だ。震災前は韓国で人気だった養殖ホヤが行き場をなくしたことから、国内であらたな消費を呼ぼうと会社を立ち上げた。佐藤さんに出会ったのは4年前。家業の練り物加工とは畑違いのホヤの世界に飛び込んだ理由を、「違和感」だと話していた。

ホヤは生育に3年かかる。地域の宝と思ってきた食べものが、補償の条件として廃棄処分された。一方で業界側も、品質の生命線である鮮度や選別に無頓着だったり、夏の刺し身と酢の物以外に食べ方の提案がなかったり。もったいない。「次の世代を逃していました」

浜の環境が味わいを作る。ここと思う浜の漁師を説得した。ホヤの身が肉厚になり、独特のくせの元になるふんを体にためていない7〜8月に限定し、朝どりをむき身にしてすぐに冷凍する。前面に打ち出すメニューは「唐揚げ」だ。複雑なうまみと食感が際立つ。

*

職業もさまざまなホヤの応援団が全国にできたが、にお

へのマイナスイメージが強い東京でのビジネスは広がらず、コロナ禍のなか地元のホヤ料理店は閉めた。それでも「ホヤには力がある」と、唐揚げのキッチンカーで県内すみずみを回り始めると、景色が変わっていった。

小さな子が喜んで親の方が驚く。最初は遠巻きにしていた年配の男性が常連客になる。イタリア料理店の経営者はスツッフのロコミで商談を持ち込んできた。ホヤの魅力の再発見。佐藤さんは「毎日の出会いが道になる。おもしろい」。資金繰りに苦労しつつ、今は需要に供給が追いつかない。浜の協力者も増えて、「違和感」は希望に変わりつつある。

佐藤さんは「日本の食料自給率の低さを思うと、魚介の輸出熱を手放しに喜べなかった」と言いつつこう続けた。「食べる人がいれば漁業は次に続く。地元の宝は誰だって失いたくないです」

〔日本の水産物禁輸 浜の宝、『違和感』を希望に〕

2023年9月5日 「朝日新聞」朝刊

注8 長く続く韓国による関東と東北の8県の水産物禁輸：

東京電力福島第1原子力発電所事故による汚染水流出問題に対する措置で現在も禁輸は解かれていない。

問1 **B**の文章中の傍線「コメの国際価格が大幅に上昇して

います」とありますが、大幅にコメの国際価格が上昇した原因について、**B**の文章の言葉を使い、八十字以上百字以内で説明しなさい。

問2 **C**の文章中の傍線「景色が変わっていった」とありま

すが、どのようなことがきっかけで、どのように変化していったのですか。**C**の文中の言葉を使って、八十字以上百字以内で説明しなさい。

《問1と問2を解答する上での注意》

・縦書きで書くこと。

・二桁けたの算用数字を書く場合、数字は一マスに二桁ずつ書くこと。

(例 20)

・書き出しは、一マス空けずに書くこと。

・段落をかえないこと。

・句読点が二行目の先頭にきてもそのまま書くこと。

問3 日本の食料自給率を上げなくてはならないのはなぜですか（X）。また、日本の食料自給率を上げるために、どのような取り組みをする必要があるとあなたは考えますか（Y）。A～Cの文章を参考にして、（X）の事項を第一段落に、（Y）の事項を第二段落以降に、四百字程度で説明しなさい。

《問3を解答する上での注意》

- ・ 縦書きで書くこと。
- ・ 書き出しと段落の最初は、一マス空けること。
- ・ 段落をかえたときの残りのマス目は字数として数えること。
- ・ 句読点や「」（ ）などを原則として一マス使うこと。ただし、行の先頭にきてしまう場合は、前の行の最後のマスを付け加えること。
- ・ 文末の表現は「です・ます」でも「だ・である」でもよいが、文体は統一して用いること。





